

「清流の国ぎふ 地芝居・伝統芸能フェスティバル」プレイベント

ハワイ大学地歌舞伎特別公演

海外からみた歌舞伎の魅力

ハワイ大学歌舞伎記念劇団

日本から遠く離れたハワイでは、日本人移民によって歌舞伎が浸透し、十九世紀末から芝居小屋が建てられるなど人気を博しました。一九二四年には、二世の日系大学生により「忠臣蔵」に基づいたジョン・メイスフィールド作「ザ・フェイスフル」(The Faithful) という作品が英語で演じられ、以降ハワイ大学の演劇教育として歌舞伎が取り入れられるなど、伝統文化を通じたハワイ諸島と日本との文化交流が今日まで続いています。

大学の授業では、歌舞伎が持つ独特な節回しや抑揚に慣れるため、本来の日本語の台詞をそのまま覚えます。「歌舞伎の耳」を十分に理解し、翻訳された英語のセリフを改めて覚えるという方法は、ハワイ大学の長い歴史の中で生まれてきたノウハウです。こうして一年を通して歌舞伎を学んだのち、大学内のケネディ・シアターで発表する歌舞伎公演は、学外からも関心が寄せられています。

今回は、ハワイ大学歌舞伎上演百周年を記念し、地歌舞伎が盛んな岐阜県への「里帰り公演」として、地歌舞伎でもおなじみの演目「弁天娘女男白浪」の二幕を、英語と日本語の台詞でそれぞれ披露いたします。



美濃歌舞伎保存会(瑞浪市)

美濃歌舞伎保存会は、江戸期より瑞浪市内で盛んであった地歌舞伎を復興・保存するため、昭和四十六年、地元企業の従業員および地域の有志によって結成され、翌年から毎年公演を行ってきました。

当保存会では、演じることはもちろん、江戸時代より伝えられる四千点を超える衣裳群(県有形民俗文化財を含む)や、昭和五十一年に旧益田郡下呂町の「相生座」と旧恵那郡明智町の「常盤座」を移築・再建した芝居小屋「相生座」の保存活用、衣裳や着付け・かつら・化粧などの後継者育成などを柱に活動しています。毎年二回の公演は地域密着の活動として定着しており、平成十三年に立ち上げた子ども教室は、今では、浄瑠璃語りや三味線の指導にも取り組み、若い世代が舞台にのるまでに育ってきています。

さらに、地歌舞伎文化の魅力を海外にも発信するため、チエコ・アメリカ・イタリア・ベトナムなどの国々で独自の活動を展開したほか、平成二十七年にはイタリア・ローマ大学でのジャパンフェスティバルに子どもたちのみでの上演、平成三十年にはフランス・パリ市内でのジャポニスム2018にも参加、同年スペインのサラマンカ大学ではワークショップも開催いたしました。令和元年には、ハワイ大学で衣裳かつらの授業を行ってきました。

今後も、先人から受け継いだ地歌舞伎を次世代へ引き継いでいくことを使命に、地域の皆様のご支援をいただきながら活動していきます。



ハワイ大学 地歌舞伎 特別公演

海外からみた歌舞伎の魅力

2024年6月1日(土)

「清流の国ぎふ 地芝居・伝統芸能フェスティバル」プレイベント

◆会場 **ぎふ清流座** (ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール)

◆開演 13時00分(開場12時00分)

◆上演外題・出演

13時00分(70分)

弁天娘女男白浪

べんてんむすめのおのしらなみ

14時30分(35分)

新松屋蔵前の場

いなせがわせいぞろ

15時25分(35分)

稲瀬山勢揃いの場

最終16時00分(予定) 演目等は変更となる場合がございます。



University of Hawaii Jikabuki

イヤホン同時解説

演目の見どころやあらすじについて、分かりやすく解説します。

地芝居大國ぎふ応援大使
古典芸能解説者 葛西 聖司氏



ライブ配信

公演の様子をぎふ清流文化プラザ YouTubeチャンネルで配信します。

ぎふ清流文化プラザ
YouTubeチャンネル



美濃歌舞伎保存会(瑞浪市)

地芝居・伝統芸能フェスティバル 開催期間 9月1日(日)~11月24日(日) ちよご劇場

「清流の国ぎふ」文化祭2024の開幕にさきかけ、「地芝居・伝統芸能フェスティバル」と称して9月から11月までの期間中にぎふ清流座をはじめ、県内各地の芝居小屋や舞台上30以上の公演が開催されます。岐阜県で大切に受け継がれてきた地芝居の魅力をぜひご堪能ください。



地芝居とは

地元の素人役者によって演じられる、地域に根付いた歌舞伎、文楽、能狂言、獅子芝居の総称です。岐阜県は全国有数の地芝居が盛んな地であり、県内には30を超える地歌舞伎保存団体が活動し、また文楽6団体、能狂言1団体、獅子芝居6団体が各協議会に加盟し活動しています。芝居小屋や各地の舞台では、毎年定期公演が開催され、安土桃山時代や江戸時代から受け継がれてきた演目や振付が、今もなお大切に受け継がれ、親しまれています。

清流の国ぎふ

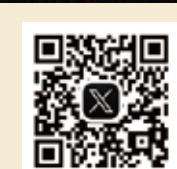
地芝居・伝統芸能 フェスティバル

地芝居の魅力発信「WEBミュージアム」

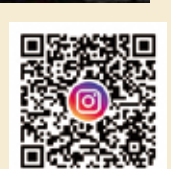
保存団体による公演情報やアーカイブなど、魅力あふれるコンテンツを発信中!



地芝居大國ぎふ
WEBミュージアム



[X (旧Twitter)]



[Instagram]

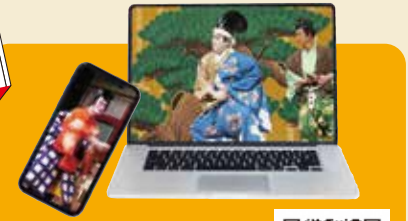


[Facebook]

ぎふ清流文化プラザYouTubeチャンネル

涙あり笑いあり、色とりどりの演目を「ぎふ清流文化プラザ YouTube チャンネル」でご覧いただけます。

地歌舞伎公演
好評配信中!



YouTube
ぎふ清流文化プラザ



弁天娘め男白浪

浜松屋見世先の場

ハワイ大学歌舞伎記念劇団

英語台詞

鎌倉雪ノ下にある呉服屋「浜松屋」に、二階堂信濃守の家中を名乗る早瀬水主の息女お浪と若党四十八が、婚礼の衣裳を見に訪れます。様々見て注文し、後に代金を持つてくると立ち去ろうとするお浪らに、番頭与九郎が「懐に入ったものを出すように」と言い、赤い鹿の子の布を出させます。盗人として、お浪らを寄つてたかつて打ち据えたところで、その布は他の店で買った物ということが判明します。大変な粗相をしたと主人の息子宗之助が詫言ますが、怒った四十八は嫁入り前の息女の額に傷までつけられたと、主人幸兵衛に百両を要求します。法外な金を要求する四十八に対し、浜松屋に呼ばれた鳶頭清次も憤慨して啖呵を切ります。ことを穏便に済ませようと幸兵衛が百両渡したその時、店の奥から二階堂信濃守の用心役 玉島逸当という侍が現れます。逸当は家中に早瀬水主という者はおらず、腕にちらりと見えた彫り物からすると、お浪はどうやら男のようだと二人の悪事を見破ります。見破られた二人は、女装の盗賊 弁天小僧菊之助とその兄貴分 南郷力丸であることを明かし、居直つて悪態をつきます。傷の膏薬代として十両を受取り、二人はようやく去っていくのでした。

◆配役

- 早瀬の息女 お浪 (実 は 弁天小僧菊之助) Karese Kaw-uh (カリス・カウ)
- 若党 四十八 (実 は 南郷力丸) Isabella O'Keefe (イザベラ・オキーフ)
- 玉島逸当 (実 は 日本駄右衛門) Robert Morris III (ロバート・モリス)
- 浜松屋主人 幸兵衛 (シムサンターズ) Jill Sanders
- 浜松屋息子 宗之助 (キアナ・ジロ・ドット) Kiana Hiroko Dudoit
- 浜松屋番頭 与九郎 Lisa Nilsen (リサ・ニルセン)
- 浜松屋手代 佐兵衛 Celena Carlsberg (セリーナー・カルスバーグ)

弁天娘め男白浪

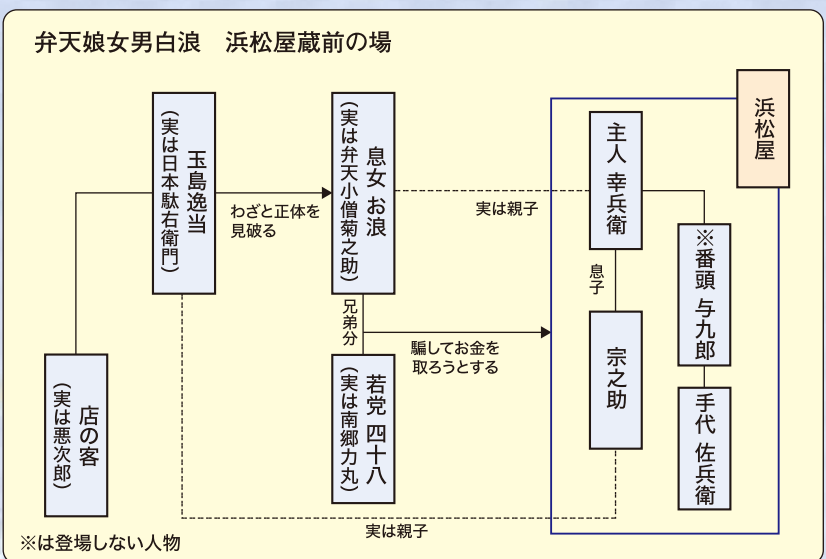
浜松屋蔵前の場

美濃歌舞伎保存会(瑞浪市)

浜松屋は玉島逸当を店の奥へ招いて礼を述べますが、逸当の正体は日本駄右衛門でした。駄右衛門は、有り金をすべて出せと刀を突きつけ、弁天小僧菊之助と南郷力丸も店に押し入ります。しかし、浜松屋の息子 宗之助が駄右衛門の実子で、浜松屋 幸兵衛が弁天小僧の親であることが明らかに なります。幸兵衛は元は小山家の家臣で、帰参を願ひ「胡蝶の香合」を捜しているのです。駄右衛門と弁天小僧は、十七年ぶりの親子の再会を喜びつつも、悪事から抜け出せない我が身を嘆き、浜松屋に別れを告げるのでした。

◆配役

- 玉島逸当 (実 は 日本駄右衛門) 丹羽 勇一 (にわ ゆういち)
- 弁天小僧菊之助 南波 誠示郎 (なんば せいじろう)
- 南郷力丸 遠山 明良 (とおやま ありあきら)
- 浜松屋主人 幸兵衛 磯貝 悠 (いそが いほし)
- 浜松屋息子 宗之助 水野 晟也 (みずの せいや)
- 浜松屋手代 佐兵衛 伊藤 允一 (いとう よしひと)
- 悪次郎 小栗 寛樹 (おぐりひろき)



弁天娘め男白浪

稲瀬川勢揃いの場

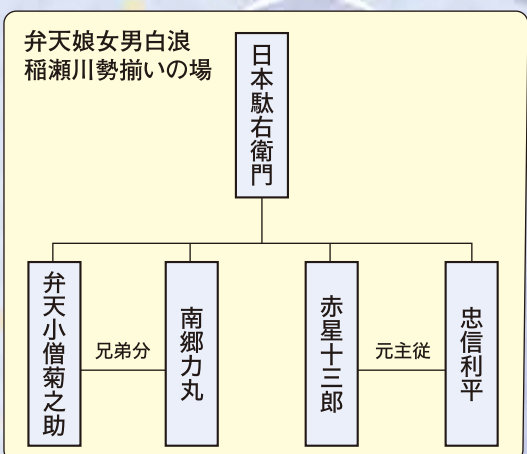
ハワイ大学歌舞伎記念劇団

咲き乱れる稲瀬川堤に、捕手達が迷子を捜すと見せかけ、待ち伏せをしているところへ、盗賊の張本 日本駄右衛門を筆頭に 弁天小僧菊之助、忠信利平、赤星十三郎、南郷力丸らが揃いの傘に、それぞれの模様の衣裳で登場します。たちまち取り囲む捕手に、それぞれ堂々と名乗りを上げ、捕手と闘いながら、後日の再会を約束し、別れ別れに逃げていくのでした。

◆配役

- 日本駄右衛門 Robert Morris III (ロバート・モリス)
- 弁天小僧菊之助 Karese Kaw-uh (カリス・カウ)
- 南郷力丸 Isabella O'Keefe (イザベラ・オキーフ)
- 赤星十三郎 Jay Pitt (ジャー・ピット)
- 忠信利平 Justin Fragiao (ジャスティン・フラジアウ)

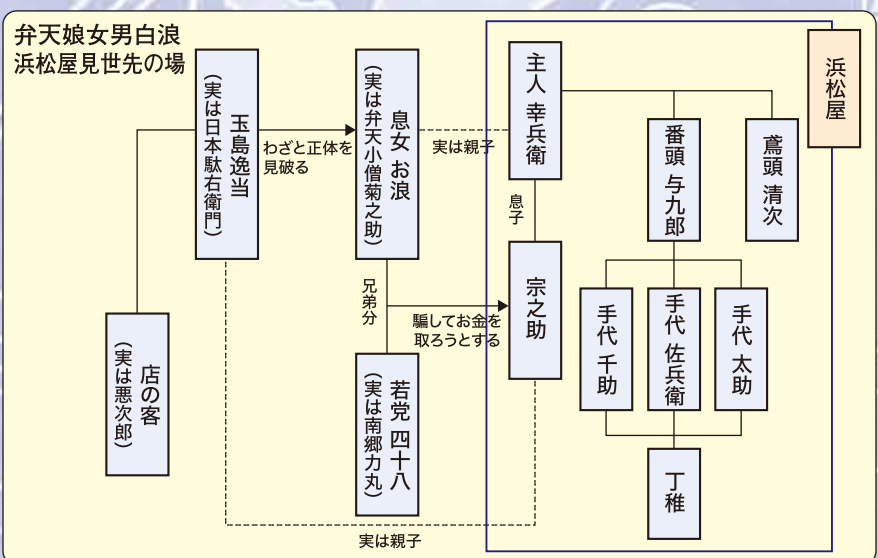
- 捕手 Jane Traynor (ジェーン・トレイナー)
- Karese Kaw-uh Tyler Kanemori (タイラー・カネモリ)
- Isabella O'Keefe Maggie Ryan (マギー・ライアン)
- Jay Pitt Jill Sanders (ジル・サンダーズ)
- Justin Fragiao Christine Lamborn (クリスティーン・ラムボーン)



イヤホン同時解説

葛西 聖司氏

東京都出身。古典芸能解説者。NHKアナウンサーとしてテレビ、ラジオで様々な番組を担当してきた。現在は、歌舞伎や能狂言など古典芸能の解説や講演、また日本伝統文化のセミナーを全国で開催している。「教養として学んでおきたい歌舞伎」、「教養として学んでおきたい能狂言」、「僕らの歌舞伎」、「文楽のソボ」ほか著書多数。令和四年四月より地芝居大國きふ応援大使に就任。



協力

(ハワイ大学歌舞伎記念劇団)

総合監修翻訳 Julie Alezzi (ジュリー・アレジー)

芸術監督 市川 門之助 (いちがわ ものすけ)

附打ち Matthew Kelly (マシュー・ケリー)

後見 Furuta Eina (ふるとあ いな)

鳴物 Arlo Chiaki Rowe (アロ・チアキ・ロー)

Kenya Endo (ケニー・エンド)

Junyi Chow (ジュンイー・チャウ)

David Crellin (デイヴィッド・クレリン)

Paul Cosme (ポール・コスメ)

Kirstin Pauka (キースティン・パウカ)

Morgan Chan (モーガン・チャン)

Kenya Satio (ケニー・サチオ)

Arlo Chiaki Rowe (アロ・チアキ・ロー)

Kenya Satio (ケニー・サチオ)

Kineya Samei (キネヤ・サメイ)

Kineya Saktikazu (キネヤ・サキカズ)

Kineya Sakinoo (キネヤ・サキノオ)

Marguerite Saxton (マーグリット・サクソン)

Hanna Schauer Galli (ハンナ・シュアール・ガリ)

Maile Speefjens (マイル・スピーフジェンズ)

Devin Walters (デーヴィン・ウォルターズ)

Caitlin Chavis (ケイトリン・チャヴィス)

Ka'u Baker (カイウ・バカー)

Maggie Inanoya (マギー・イナノヤ)

Tom Galli (トム・ガリ)

Josh Barnes (ジョシュ・バーネス)

Michelle Bisbee (ミシェル・ビスビー)

Meg Hanna Tominga (メグ・ハンナ・トミング)

Tom Galli (トム・ガリ)

Michelle Bisbee (ミシェル・ビスビー)

Meg Hanna Tominga (メグ・ハンナ・トミング)

Tom Galli (トム・ガリ)

Michelle Bisbee (ミシェル・ビスビー)

Meg Hanna Tominga (メグ・ハンナ・トミング)

Tom Galli (トム・ガリ)

Michelle Bisbee (ミシェル・ビスビー)

Meg Hanna Tominga (メグ・ハンナ・トミング)

Tom Galli (トム・ガリ)

Michelle Bisbee (ミシェル・ビスビー)

Meg Hanna Tominga (メグ・ハンナ・トミング)

Tom Galli (トム・ガリ)

Michelle Bisbee (ミシェル・ビスビー)

Meg Hanna Tominga (メグ・ハンナ・トミング)